

ふくしま

再生 短信

2024/8/3 再生の会ズットソーコ展示お披露目ツアー

U m w e l t

いざな

環 世界への誘い

ウ ム ヴ ェ ル ト



晴天のこの日ふくしま再生の会の総合展示が図図書館（福島県相馬郡飯館村深谷二本木前）にオープン。14時・16時に記念ツアー開催。記者は14時のツアーに参加。初めに理事長・田尾陽一さんから展示の趣旨と経緯の説明（写真1）。



2024年8月3日、



飯館の土壌に始まり素粒子から宇宙史・生物史へと展開し再び飯館に帰還する環世界（環境世界）の旅の案内は合同会社 MARBLING 代表・矢野淳さんが大役を完遂（写真2）。

展示の総合アートディレクションは北川フラムさん、空間デザイン・施工は一般社団法人コロガロウ、佐藤研吾建築設計事務所、展示デザインは株中野デザイン事務所の中野豪雄さん。図図書館の空間にはイスナデザインによる宇宙の初めから未来の飯館村の暮らしを表現したタペスト

リーが展開。また、壁面を利用して放射性物質についての基本的な図解の展示。霧箱やクルックス管さらにZn放射線測定器や土壌測定結果を展示。

展示空間の中央付近に飯館村の立体地図を埋め込んだ大型円形テーブルを設置。村のレリーフを囲んで村長はじめ村民のみなさん。（写真3）

再生の会のメンバーが多数結集。フラムさん「時間のかかる事業。他



の地域では既に20年以上。外国人の役割が大きい、受け入れられる意思表示が大切」（写真4）。

（文責と撮影・若林一平）

